

令和5年度(中途)・6年度採用 町職員の採用試験

町では、令和5年度(中途)および6年度に採用する職員の採用試験を行います。詳しくは受験案内をご覧ください。

【試験職種・採用予定人数】

人数は、一般採用(令和6年4月1日採用予定)と中途採用(令和5年10月1日採用予定)を合わせた採用予定人数です。(※の表記がある職種は一般採用のみです)

- ▶一般事務 4～5名
- ▶一般事務(障がい者採用) 1～3名
- ▶土木技師 1～2名
- ▶建築技師 1～2名
- ▶社会福祉士 1～2名
- ▶保育士 1～2名※
- ▶薬剤師 1～2名※
- ▶作業療法士または理学療法士 1～2名※
- ▶放射線技師 1～2名
- ▶臨床検査技師 1～2名
- ▶看護師 2～3名※

【受験資格】

一般採用、中途採用それぞれ、職種ごとに年齢要件と免許や実務経験などの資格要件があります。詳しくは受験案内をご確認ください。

【受付期限】

6月15日(休)17時15分まで ※郵送は同日必着

【一次試験日時・会場】

- ▶期日 7月9日(日)
※試験開始時間は職種により異なります
- ▶会場 アイーナいわて県民情報交流センター
会議室803(盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1)

【一次試験内容】

▶教養試験(中途採用除く)、適性検査、作文試験

【その他】

- ①上記試験の合格者に対し、面接試験を実施します。
- ②統一試験(高校生含む)は9月17日(日)の予定です。
- ③受験案内および申し込み書類は、政策秘書課で交付しているほか、町のホームページからもダウンロードできます。

【URL】 <https://www.town.kuzumaki.iwate.jp>



採用試験受験案内

図政策秘書課 ☎65-8981

申請は6月20日まで

中小企業者等事業継続緊急支援金

県では、新型コロナウイルス感染症の影響による売り上げ減少に加え、エネルギー類の価格高騰の影響を受けている中小企業者の事業継続に向けて支援金を支給しています。

令和4年度に町持続化給付金を受給した場合も、要件を満たしていれば申請できます。詳しくはお問い合わせください。

▶対象

県内に本店所在地(個人の場合は住所)がある、次の要件をすべて満たしている中小企業者など
※大企業およびみなし大企業、農林漁業収入を主とする事業者、政治団体または宗教上の組織もしくは団体などは対象になりません。

▶支給要件

- ①令和4年10月から令和5年3月までの期間のうち、いずれか1か月以上の売り上げが令和元年10月から令和4年3月までの任意の年の同月20%以上減少している
- ②売り上げが20%以上減少した月に、事業のために支払ったエネルギーの単価が前年同月比より増加している
- ③申請時点で事業を営んでおり、今後も事業継続の意思があること

▶支給額

法人等 15万円
個人事業者 7万5千円

▶申請方法

所定の申請書に確定申告書の写しなど必要書類を添えて商工会に提出してください。

▶申請期限

6月20日(火)
図葛巻町商工会 ☎66-2658



宝くじ 公式サイト **宝くじ公式サイト**

宝くじがネットで購入できる!

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 **TEL 0570-01-1192(ナビダイヤル 有料)**
宝くじコールセンター **TEL 011-330-0777(有料)**

高齢者叙勲 旭日単光章を受章



議員として地域に貢献
漆眞下武さん(88歳・橋場)

漆眞下武さんは昭和59年1月から3期12年にわたり葛巻町議会議員を務められ、教育民生常任委員会副委員長、産業土木常任委員会委員長の要職を歴任しました。

「まちづくりの基本は人づくり」という理念をお持ちだった漆眞下さんは、小中学校の校舎などの施設整備や高齢化社会に対応するための介護施設の必要性を提唱し、町の教育、福祉の振興に力を入れました。また、町特用林産物振興組合長、町たばこ耕作振興会長などを長年務め、葉たばこや山菜、山ぶどうなどの生産基盤整備に取り組み、農家所得の向上に貢献されました。

漆眞下さんは「子どもたちが元気に育ち、どこに行っても葛巻出身であることを誇れる、そんな町になってほしい」と町の未来に願いを込めていました。

第24回葛巻町植樹祭 先人の取り組みを受け継ぐ

第24回町植樹祭(町産業振興協議会主催)は5月13日、くずまき高原牧場で行われ、町内の小学生や企業、林業関係者など約200人が参加しました。

開会式で鈴木重男町長は「江刈小学校が全日本学校関係森林緑化コンクールで特選に輝き、喜ばしく思います。これからも先人の取り組みを継続し『食料・環境・エネルギー問題に貢献できるまち』として着実に前進していきましょう」とあいさつしました。

その後、参加者は牧場内の遊歩道に沿ってレンゲツツジの苗木300本を植樹。山口遼真さん(葛巻小6年)は「土が固くて掘るのが大変だったけど、みんなで石を取り除いてしっかり植えることができた」と笑顔を見せていました。



レンゲツツジの苗木を丁寧に植える児童



協力して苗木のポットを外す児童



記念の標柱を建立した来賓の皆さん